

●「地球環境を守り、私たちと自然が身近に共生するみどり」に向けた目標

市街地や街をとりまくみどりを守り、未来の札幌を担う子どもたちにつなげていくことを目指し、「保全されているみどりの面積」を目標に定めるとともに、市民などの森林の育成管理や自然とのふれあいイベントが充実して継続されることを目指し、「森林の保全活動に参加した市民の割合」を目標に定めます。

目標	現況値	目標値(H32)
○保全されているみどりの面積	21,330ha	370ha増(21,700ha)
○森林の保全活動に参加した市民の割合	4.0%	2倍(8%)

※保全されているみどりの面積とは

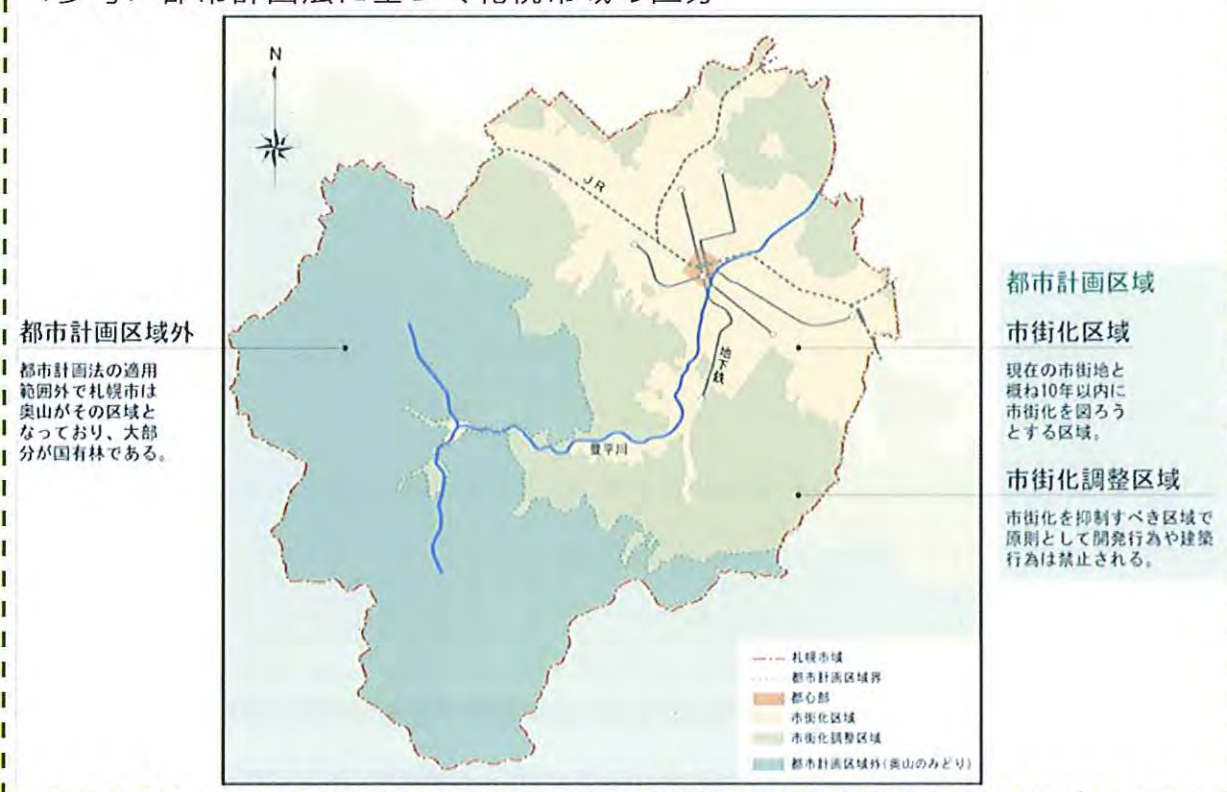
都市公園、都市環境林、市民の森、地域のみどり、公共施設のみどりのほか、法律や条例などによって守られているみどりを想定しています。

●「私たち誰もが安心して活用できる人に優しいみどり」に向けた目標

市民にとって身近なみどりである公園について、さまざまな役割を効果的に発揮し、市民が安心して安全に活用していくための機能の充実を目指し、「公園機能の見直しを図った公園の数」を目標に定めるとともに、公園の環境保全、景観創出、活動の拠点などの機能に対する市民の満足度の向上を目指し、「身近な公園に対する市民の満足度」を目標に定めます。

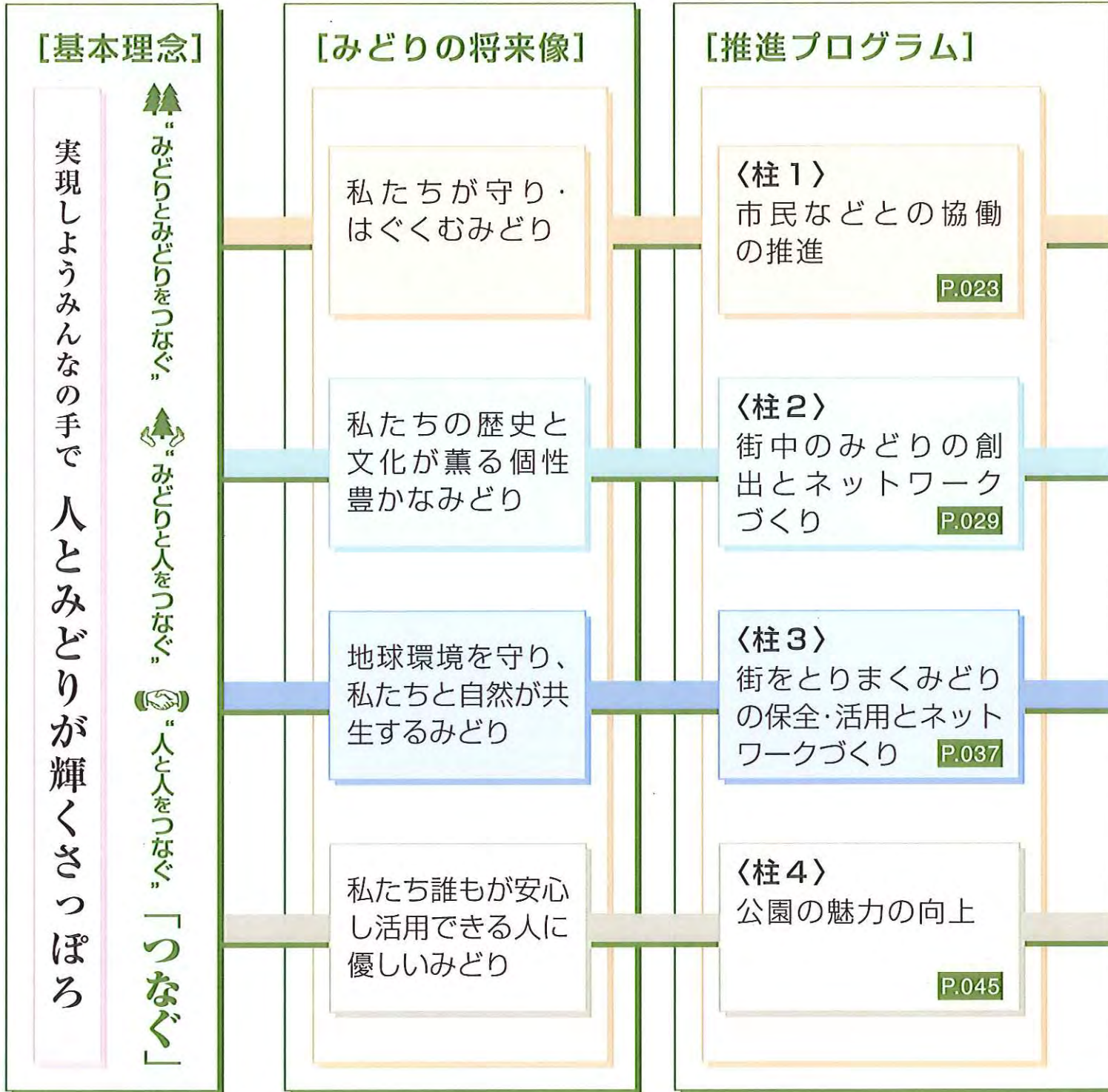
目標	現況値	目標値(H32)
○公園機能の見直しを図った公園の数	305か所	400か所増(705か所)
○身近な公園に対する市民の満足度	58.9%	1割増(65%)

<参考> 都市計画法に基づく札幌市域の区分



K 計画の体系

緑の基本計画における計画体系を以下のように定めます。



* 協働による取り組みの指針（活動事例をもとに）
* 計画の進行管理

施策の方向性

- ①みどりにかかわる人の環(わ)をはぐくみます
- ②市民に生きる活かされる取組みを進めます
- ③190万市民の知識と経験を活かします

施策の方向性

- ④みどりの回廊づくりを進めます
- ⑤都心のみどりを充実します
- ⑥地域らしい身近なみどりを創り・守り・はぐくみます

施策の方向性

- ⑦みどりの保全や創出による環状グリーンベルトづくりを進めます
- ⑧身近な森の活用を進めます
- ⑨地球環境や生物多様性に配慮したみどりの保全と創出を進めます

施策の方向性

- ⑩安全安心と地域コミュニティをはぐくむ公園の管理・運営を進めます
- ⑪人・まち・環境に役立つ公園の機能を充実します
- ⑫市民ニーズを踏まえた利活用の促進を図ります

